

解体工事監理業務委託共通仕様書

1 適用

本仕様書は、魚沼市（以下「本市」という。）が発注する解体工事に伴う工事監理業務委託（以下「本業務」という。）に適用する。

2 業務の目的

本業務は、本市が発注する解体工事について、工事関連図書等の審査及び施工監理を行い、工事が適正かつ円滑に進行できるように監理するものである。

3 業務の内容

業務の内容は、下記のとおりとする。

- ① 工事関連図書等審査業務
- ② 工事施工監理業務

4 関係法令等の遵守

受託者は、本業務の実施にあたり、関係する法令等を遵守し業務を実施しなければならない。

5 中立性の義務と秘密保持

受託者は、中立性を遵守するとともに、本業務の遂行にあたり知り得た秘密を他に漏らしてはならない。

6 技術者の配置及び要件

受託者は、本業務を実施するにあたり、以下に掲げる技術者を配置すること。

- (1) 管理技術者
 - ・ 建築士法で定める一級建築士の資格を有する者
- (2) 照査技術者
 - ・ 建築士法で定める一級建築士の資格を有する者

7 提出書類

- (1) 業務着手時
 - ① 業務着手届
 - ② 業務計画書及び工程表
 - ③ 配置技術者届及び経歴書（資格証含む）
- (2) 業務完了時
 - ① 業務完了届
 - ② 成果品（業務完了報告書）
 - ア 施工監理計画実施報告書
 - イ 工事監理報告書
 - ウ 立会検査報告書
 - エ 打ち合わせ会議議事録
 - オ その他必要となる図書
 - カ 上記電子データ

8 再委託の禁止

受託者は、委託業務の処理について、その全部又は大部分を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。

ただし、あらかじめ書面により委託者申請し、その承諾を得たときはこの限りではない。

9 打合せ等

受託者は、本市の発注意図を確実に工事に反映させるため、必要な工程会議を随時実施するものとする。

10 検査

受託者は、監理対象となる工事の工事検査完了後、速やかに成果品を提出し、10日以内に検査を受けるものとする。

また、業務実施中において、本市が検査立会いを要請したときは、検査に立ち会うこととする。

11 その他

本業務遂行にあたり、本仕様書に定める事項又は定めのない事項について疑義が生じた場合、監督員と協議し、その指示に従うこと。

魚沼市役所旧小出庁舎及び小出公民館等解体工事 監理業務委託特記仕様書

1. 業務番号 04 魚管委第 19 号
2. 業務名称 魚沼市役所旧小出庁舎及び小出公民館等解体工事監理業務
3. 履行場所 魚沼市 小出島 地内
4. 履行期間 契約締結の日から令和 5 年 6 月 3 0 日まで

5. 監理対象工事の概要

魚沼市役所旧小出庁舎及び小出公民館等解体工事の概要は、次のとおりとする。

(1) 監理対象施設

① 旧小出庁舎	SRC 造 4 階建+PH	延床面積	2, 190. 196 m ²
② 小出公民館	RC 造 3 階建+PH	延床面積	1, 539. 086 m ²
③ 庁舎北側機械室	CB 造	延床面積	9. 990 m ²
④ 庁舎東側車庫	S 造 2 階建	延床面積	207. 418 m ²
⑤ 庁舎西側車庫	S 造 1 階建	延床面積	195. 710 m ²
⑥ 消防ポンプ車車庫	S 造 2 階建	延床面積	84. 660 m ²
⑦ 外構撤去	As 舗装他	面積	1, 074. 00 m ²

(2) 監理対象工種

- ① 一般仮設工事
- ② 石綿除去仮設工事
- ③ 石綿除去工事
- ④ 上屋、基礎解体撤去工事
- ⑤ 電気設備撤去工事
- ⑥ 機械設備撤去工事
- ⑦ 発生材処分
- ⑧ その他上記工事の施工に付随する必要な工事

(3) 業務内容

解体工事の施工に当たり、解体工事の受注者（以下「工事受注者」という。）が作成した工事関連図書及び現地での立会い検査等の内容が、解体工事発注仕様書や関係法令に適合しているか審査し、適切な助言、指導及び立会いを行うものとする。

① 工事関連図書等審査業務

- ア 工事受注者が作成した各種施工計画書等の審査
- イ 環境測定検査記録内容の審査
- ウ 工事受注者より提出される工事施工に関する各種届出及び許認可申請図書の審査

② 工事施工監理業務

- ア 解体工事に伴う、解体前後の主要箇所の立会い確認
- イ 石綿除去工事に伴う仮設養生状況の及び除去状況の立会い確認
- ウ その他、工事施工に必要な検査立会い確認

6. 報告、指示

- ・工事監理結果は、書面をもって報告し、承諾を得ることとする。
- ・受託者の管理技術者が工事受注者へ直接指示した場合は、その内容を速やかに監督員に報告し、承諾を得ることとする。